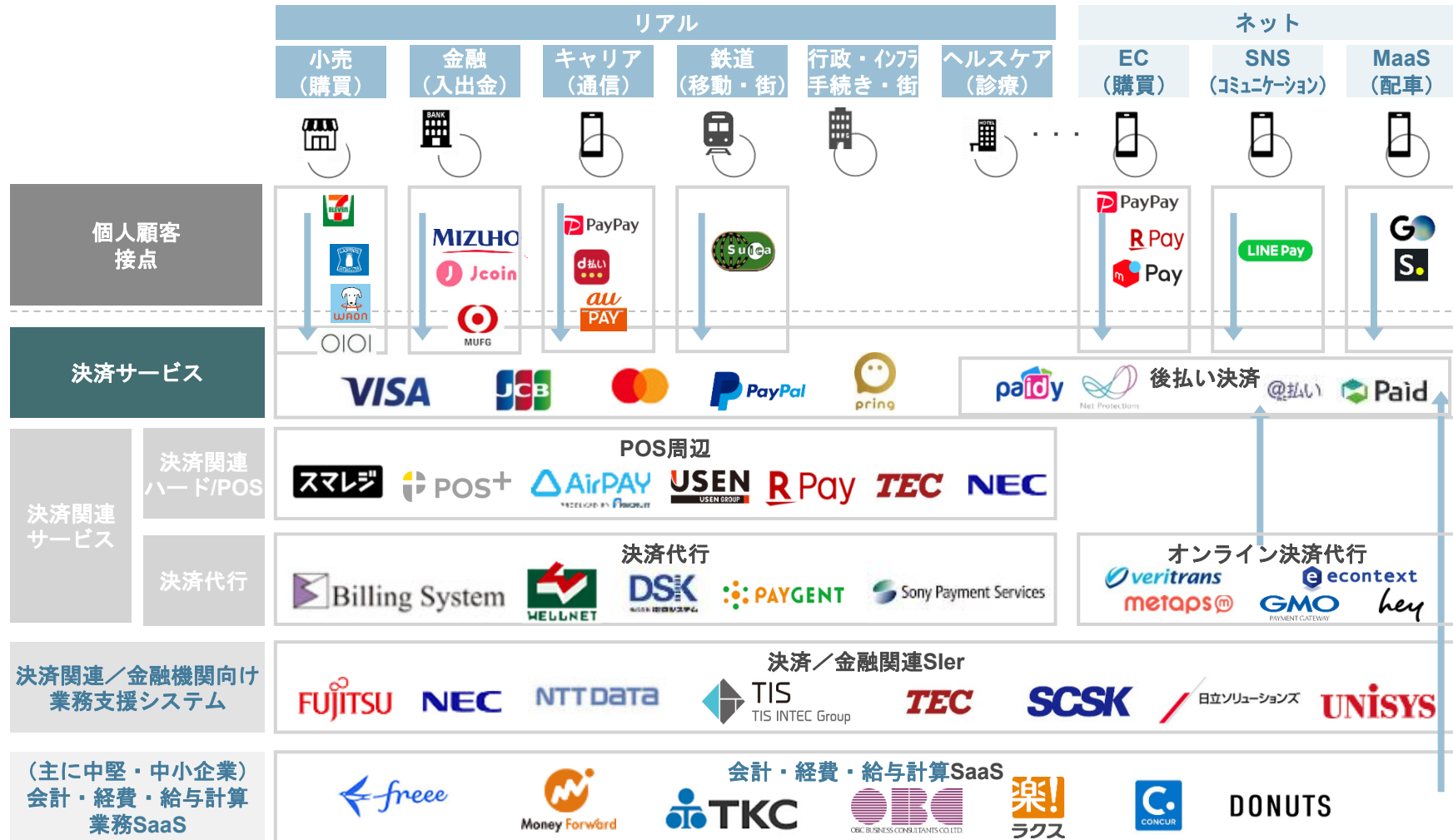


国内決済業界のプレイヤー概観

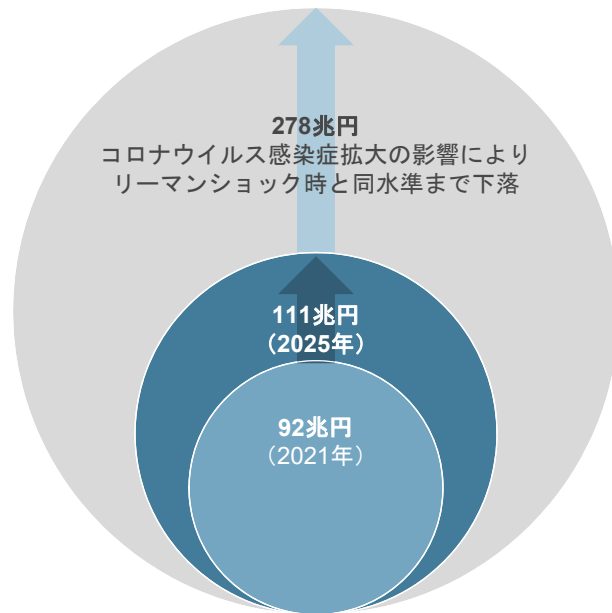
デジタル技術の発展を背景に、顧客接点を持つリアル、ネットの様々なプレイヤーが決済市場に参入



決済×飲食の市場：対面キャッシュレス市場の概観

対面決済市場におけるキャッシュレス化はより一層加速

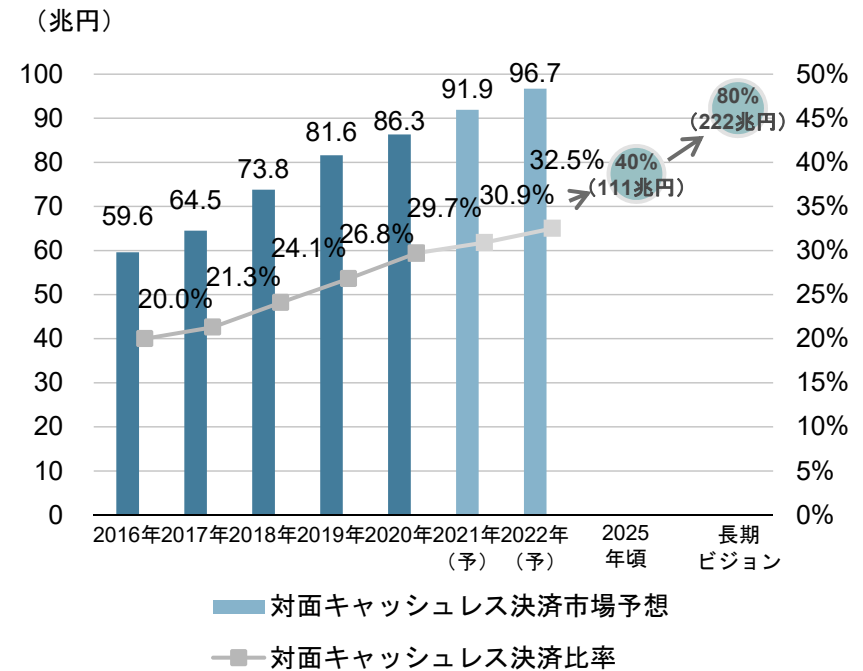
対面キャッシュレス決済市場



- 2020年
現金決済含む民間最終消費支出
- 2025年
対面キャッシュレス決済市場
- 2021年
対面キャッシュレス決済市場

国内対面キャッシュレス決済市場の推移

- 対面キャッシュレス市場は現在約92兆円。更に政策効果により
キャッシュレス比率40%~80%が見込まれる



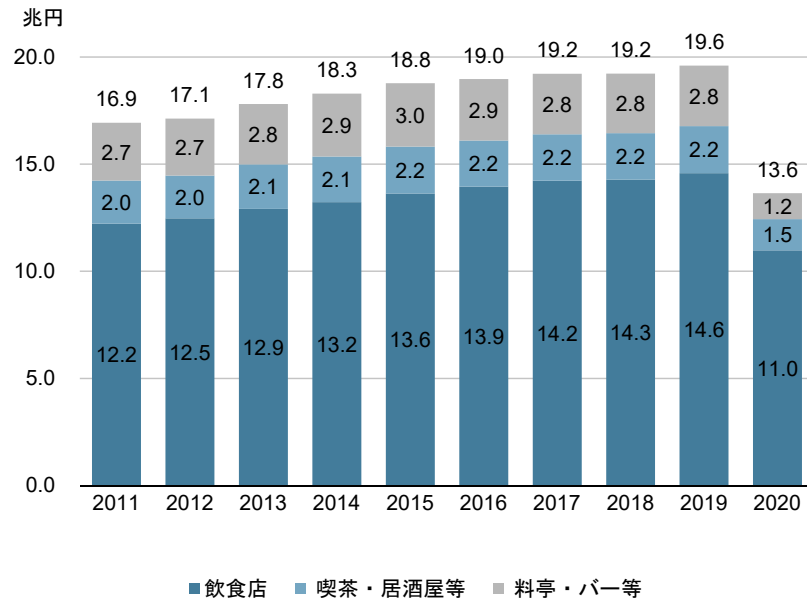
出所: 一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ2021」、矢野経済研究所「2018年版オンライン決済サービスプロバイダーの現状と将来予測」
注: 111兆円は家計最終消費支出(2020年)278兆円に対し、政府が目指す2025年時点でのキャッシュレス比率40%を乗じて算出。222兆円は家計最終消費支出(2020年)278兆円に対し、政府が目指す長期でのキャッシュレス比率80%を乗じて算出

決済×飲食の市場： 外食産業市場規模とキャッシュレス比率

外食産業はコロナの影響で市場規模が急激に縮小、コロナ前の外食・宿泊におけるキャッシュレス支払い状況は約26%

外食産業全体市場推移

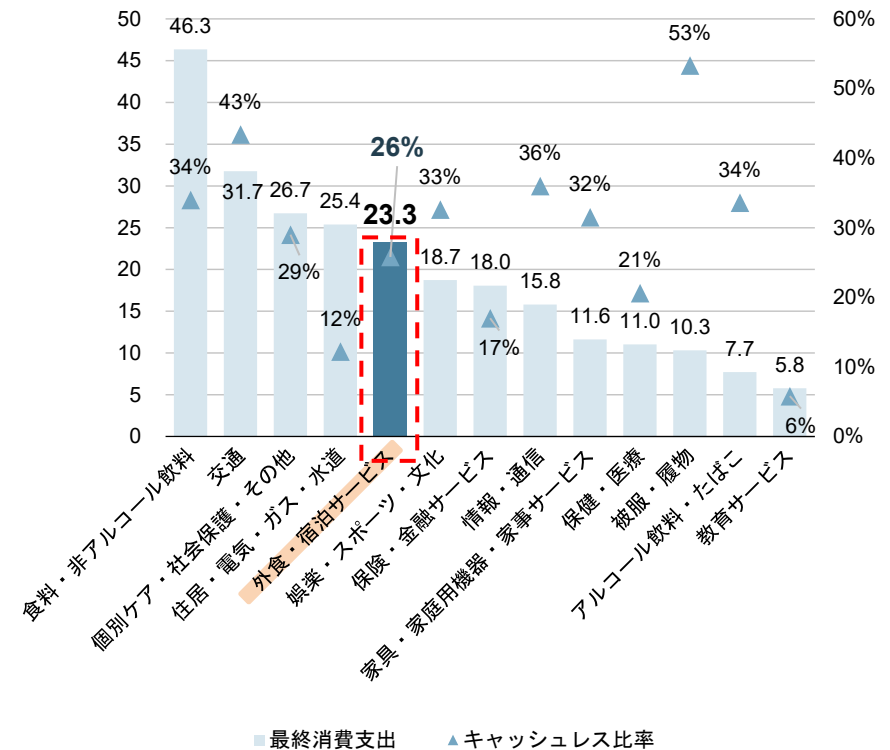
- 2019年以前の外食産業はCAGR1.8%の成長率で緩やかに成長
- 2019年以降、緊急事態宣言、自治体の営業時間短縮要請などにより外食産業は深刻な影響を受けた。更に海外からの入国制限によりインバウンド需要が大幅に減少し、2020年の市場規模は前年比30.4%減少の13.6兆円となった
- 同年、料亭・バー等は夜間の営業自粛などが大きく影響し、飲酒業態を中心に前年比57.1%減少した。喫茶・居酒屋等では前年比33.7%減、飲食店では24.7%減となった



外食・宿泊におけるキャッシュレス支払い状況の推計

- 2019年コロナ前の外食・宿泊サービスにおいて最終消費支出23.3兆円のうち、約26%がキャッシュレスでの支払い

兆円 家計最終消費支出におけるキャッシュレス支払状況の推計



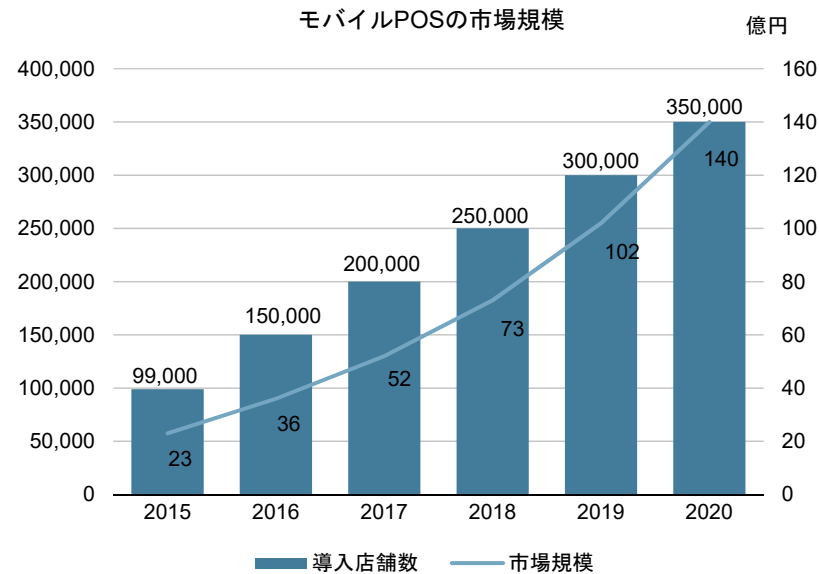
出所：一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人キャッシュレス推進協議会「キャッシュレス・ロードマップ2021」
 注：全国家計構造調査の支出項目の細分類について、政府の示すキャッシュレス決済比率の分母である民間最終消費支出のうち、持ち家の帰属家賃及び対家計民間非営利団体最終消費支出を除いた家計最終消費支出のどの項目に該当するのかについて再分類を行い、家計最終消費支出の項目別キャッシュレス支払い割合を推計した

決済×飲食の市場：周辺領域の市場動向

コロナ禍の影響を受け、IT投資は今後の外食産業大きく左右する重要なキーワード

POS/ Order management

- 2019年の消費税増税と軽減税率の対応に向けたレジの刷新で、モバイルPOS市場が成長
- モバイルPOS企業に対する出資や買収が活発化しており、今後の成長が期待される
 - トレタ：2022年2月、凸版印刷、HR Tech Fund等より20.3億円を調達
 - ダイニー：2021年7月、グロービス・キャピタル・パートナーズ等より約3.5億円を調達
 - Okage：2021年3月、KDDI等より、5.5億円を調達



Reservation

- インターネットを使用した飲食店の予約について、近年ネット予約が可能な店舗数が急増したことで市場規模は数年で急拡大
- 2018年の飲食店のネット予約は6,375億円と推定され、41.6%の伸長率となった。サービス分野の中で伸び率が最も高い

